

この編集後記を書いているときは、2026 ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）の Pool C（東京プール）がまさに始まる直前です。WBC は 2006 年に第 1 回大会が行われ、今回が 6 回目となり、日本は過去 3 回優勝しています。日本はまさに「野球大国」であり、今回の侍ジャパンは米国メジャーリーグで大活躍している大谷翔平選手を含めて、トッププレーヤーが集結したドリームチームとなりました。最大の強敵チームである米国だけでなく、ほかの参加国においても、これまで以上に最強メンバーが集結しており、決勝戦が終わるまで「ハラハラドキドキ」の毎日になりそうです。しかし、野球は個人競技ではなくチーム競技であるため、控えの選手を含めたチーム全員の総合力が試されます。侍ジャパンの守備と攻撃の最良バランスを楽しみたいと思います。

ところで、今回の特大号は「骨粗鬆症性脊柱障害の治療戦略」と題して、第一線の医療現場で活躍されている執筆陣に、病態と診断から始まり、薬物療法・保存療法、種々の病態に対する手術の工夫、骨セメント治療の現状、そして多職種連携を詳細に解説していただきました。執筆者個々の得意・不得意は異なりますが、それぞれの得意を持ち寄っていただいたおかげで、本特大号がほかに類をみない充実した内容になったものと思います。日本は世界でも有数の「骨粗鬆症大国」であり、高齢化に伴って患者数は増加の一途を辿っています。しかし、その一方で自覚症状に乏しいために放置されているという状態も潜在しているように思います。骨粗鬆症性脊柱障害では、転倒などを契機として要介護の状態となり、手術治療の選択にも難渋し、最終的に深刻な QOL 悪化につながる危険があります。深刻な骨粗鬆症になる前に予防することが肝心ですが、残念ながら脊柱障害が続発した場合には、手術介入が必要かどうか、手術介入ならどのような方法が最善か、治療後の支援はどうすべきかなど、とても難しい臨床課題になると思います。野球ではありませんが、守備（予防策）と攻撃（治療解決策）のバランスも大事だろうと思います。患者さんの治療では「ハラハラドキドキ」しないように、私自身も本特大号から大いに学びたいと思います。（高見俊宏）

脊椎脊髄ジャーナル

編集顧問

萬年 徹 小柳知彦 田代邦雄
国分正一 服部孝道

編集委員

松山幸弘（編集委員長）
高見俊宏（副編集委員長）
熱田直樹 亀山 隆 金 景成
黒川勝己 下川宣幸 高橋敏行
筑田博隆 永島英樹 中西一義
中村雅也 西田康太郎 原 政人
堀 正明

Vol. 39 No. 4 (2026 年 4 月 25 日発行)

毎月 1 回 25 日発行

1 部定価（本体 6,400 円＋税）
（配送料別）

年ぎめ予約購読料 36,100 円＋税
送料弊社負担

発行／株式会社 三輪書店
代表者 青山 智

〒113-0033

東京都文京区本郷 6-17-9

本郷綱ビル

TEL 03-3816-7796

FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>
（担当：西本・山岸）

印刷所／三報社印刷株式会社
TEL 03-3637-0005

広告申込所／

（株）文栄社

TEL 03-3814-8541

（株）ハイブリッジエージェンシー

TEL 03-3814-0089

本誌の内容の無断複写・複製・転載は著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, TOKYO © 2026,
Printed in Japan

【COPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。